

J.S.A.ソムリエ呼称資格認定試験 2024

論述試験問題 採点ポイント

【問題 1】

あなたはスーパーマーケットで酒類販売の担当をしています。テイasting試験で供出された1番目のワインをプロモーションとして1カ月間販売するにあたり、あなたが考える方策を300字以内で説明してください。

供出された1番目のワイン：リースリング 2021年（ドイツ）

採点のポイント

一番のポイントは「買いたくなるか」

プロフェッショナルとして意識が高く、意欲的に取り組む姿勢が感じられるかもポイント

- ✓ ワインの説明（香りや味わい、特徴）がある
- ✓ テイastingで得た情報から5W2Hへの落とし込みがある
- ✓ 1カ月という販売期間を考慮したプロモーションとなっている
- ✓ オリジナリティや売上につながるアイデア、魅力的な提案がある
- ✓ プロモーション期間中に1番目のワインを買いたいのか？

【問題 2】

自宅によくチーズを楽しんでいるというお客様にワインを提案してください。また、その理由や楽しみ方などを含めて200字以内で説明してください。

採点のポイント

一番のポイントは「実際に試してみたいか」

プロフェッショナルとして簡潔で明快、論理的であることもポイント

- ✓ 具体的なワイン、チーズの提案がある
- ✓ ワインの説明（香りや味わい、特徴）がある
- ✓ お客様に対する配慮がある
- ✓ 理由に論理性がある
- ✓ 実際に試してみたいのか？

【問題 3】

日本における地理的表示制度（G.I.）で「ぶどう酒」を除く飲料について簡潔に200字以内で説明してください。

採点のポイント

一番のポイントは「正確な情報」

複雑なルールや制度などを簡潔にまとめ、伝えられるかもポイント

- ✓ 日本における地理的表示制度（G.I.）について説明がある
- ✓ 焼酎（蒸留酒）、清酒、その他の酒類について説明がある
- ✓ 正確な情報の記載がある（地理表示の名称）

- 焼酎（蒸留酒）： 吉岐、球磨、琉球、薩摩
- 清酒： 白山、山形、灘五郷、はりま、三重、利根沼田、萩、山梨、佐賀、長野、新潟、滋賀、信濃大町、日本酒（国レベルの地理的表示）
- その他の酒類： 和歌山梅酒